

ただいま、おかえりって言いあえるまちに
みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト。



シトラスリボンプロジェクトは、愛媛の有志がコロナによる差別や偏見をなくすために始めた活動で、愛媛特産の柑橘にちなみシトラス色のリボンや専用ロゴを身につけ、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。ロゴが示す3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）を表しています。感染者が「出た」ということよりも、感染が確認されたその後の対応が的確であるかが問われています。コロナ禍の“その後”を見すえ、暮らしやすい社会をめざしています。



南アルプス市社会福祉協議会では、有志でこの活動を応援していきます。「あったか色」のオレンジをメインカラーにし、業務後にシトラスリボンを作り始めました。本所と白根げんき館の窓口で配布を予定していますので、医療従事者を応援するためにも手に取っていただきたいと思います。